

令和5年度四季の郷運営報告

◀ 施設の概要 ▶

・名称及び所在地

「四季の郷」 〒028-1121 岩手県上閉伊郡大槌町小槌第16地割18番地1
TEL (0193)41-1521 FAX (0193)41-1522

・施設の種別

障がい者支援施設 生活支援事業、施設入所支援事業、短期入所支援事業
日中一時支援事業、放課後等デイサービス事業

・概要

施設規模：敷地面積10,547㎡ 建築面積2,875.53㎡

施設内容：居室（5ユニット）・静養室・食堂・浴室・洗面所・便所・医務室・調理室・事務室宿直室・介護室・看護師室・機能訓練室・介護材料室・リネ室・ボランティア室・家族室・汚物処理室・相談室・洗濯室・作業室・作業場・物品庫・濾過機室

・定員：生活介護 60名、施設入所 40名、短期入所 3名

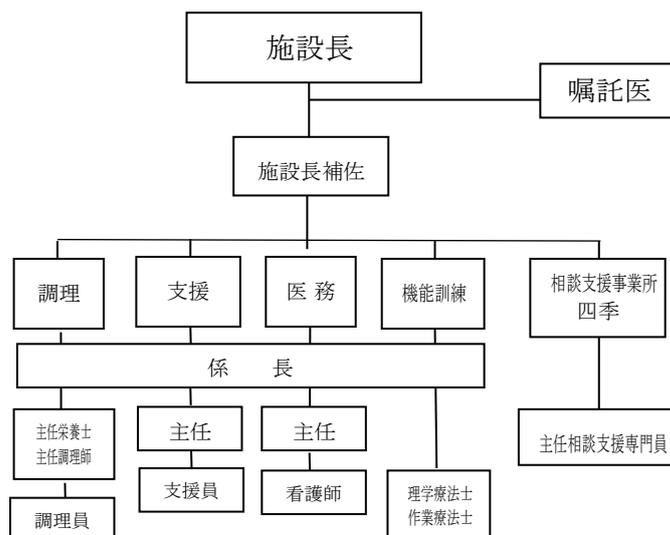
・目的

この事業の目的は、社会福祉法人大洋会が開設する四季の郷が行う生活介護、施設入所支援事業・短期入所事業の適正な運営を確保するために人員及び管理・運営に関する事項を計画し、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った、適切かつ円滑な事業の提供を確保することを目的とする。

・沿革

平成16年 9月29日 社会福祉法人「ほたる会」を設立
平成17年10月17日 身体障害者療護施設「清流の里」を開設
平成18年 3月 7日 市町村事業「地域活動支援事業」を開設
(デイサービス定員8名/日)
平成21年10月 1日 法人名を「ほたる会」から「リアス福祉会」に
施設名を「清流の里」から「四季の郷」に改名
平成22年 4月 1日 「障害者自立支援法」対応施設に移行
平成22年 6月 1日 相談支援事業所「四季」を大槌町内に開設
公益事業「日中一時支援事業」を開設
平成23年10月 1日 居宅介護事業所「四季の郷」を開設
平成24年 1月11日 合併協議会を開催
平成24年 7月 1日 社会福祉法人大洋会と合併
平成24年 8月 1日 一般相談支援事業、特定相談支援事業、障害児相談支援事業、
移動支援事業を開始
平成26年 4月 1日 放課後等デイサービス事業を開始
平成27年 5月 1日 相談支援事業所「四季」を四季の郷内に移動
平成28年10月 1日 施設入所支援事業定員40名に変更
平成29年 3月10日 居宅介護事業・移動支援事業を廃止

◀ 組織図及び職員名簿 ▶



◀ 職員の状況 ▶

障がい者支援施設 四季の郷					
職名	氏名	職名	氏名	職名	氏名
施設長	佐々木裕司	施設長補佐	長谷川幸代	生活支援係長	六串恵美子
生活支援係長	芳賀 直樹	生活支援係長	藤原ゆみき	生活支援係長	菅原 順也
看護係長	茂木 由紀	生活支援主任	大和田京子	生活支援主任	小野寺綾子
生活支援主任	澤口 泉	生活支援主任	小笠原秀美	生活支援主任	鈴木 美南
主任作業療法士	小野寺 哲	調理主任	北田 誠	生活支援員	小笠原あつ子
生活支援員	倉本 英明	生活支援員	福士 恵二	生活支援員	東梅 博明
生活支援員	村田 洋一	生活支援員	佐々木菜奈	生活支援員	田村 順子
生活支援員	柏崎 喬成	生活支援員	福士和華子	生活支援員	平野 潤
看護師	三浦かおり	看護師	佐々木修子	調理師	野澤 唯
調理員	坂本すみ子	臨時看護師	三枚堂雄子	臨時栄養士	岩鼻 秀美
臨時調理師	佐々木由美	臨時生活支援員	佐藤由起子	臨時生活支援員	大坂千恵美
臨時生活支援員	浅沼智穂美	臨時生活支援員	新沼 佑子	臨時生活支援員	福舘 裕也
臨時生活支援員	ONG JESUSA BOTE	臨時生活支援員	MACAI ANA MARIE VALENCA	臨時生活支援員	佐々木芽衣
臨時生活支援員	千葉 久美	臨時生活支援員	芳賀 礼子	臨時生活支援員	川崎 美知
臨時生活支援員	高橋 直子	臨時生活支援員	八幡あけみ	臨時生活支援員	中井 里子
臨時生活支援員	岩間 孝子	臨時生活支援員	六串 遥	臨時生活支援員	臼澤 幹子

令和6年3月31日現在 職員数 48名

正職員 28名 (男性 11名 女性 17名) 臨時職員 20名 (男性 1名 女性 19名)

1. 行事報告

① 行事

月	日	行事名	日	行事名
4	5	音楽療法	7	花見ドライブ
	22	音楽療法	27	いちご狩り(陸前高田)
5	10	避難訓練	17	健康診断

	19	いちご狩り(陸前高田)	20	音楽療法
	24	いちご狩り(陸前高田)	25	いちご狩り(陸前高田)
6	3	岩手県スポーツ大会(利用者4名)	3	音楽療法
	12	イオンタウン釜石利用者外出(3名)	18	音楽療法
	20	イオンタウン釜石利用者外出(4名)		
7	5	コロナウイルスワクチン接種[6回目]	8	音楽療法
	12	水害訓練	26	音楽療法
8	2	大槌町長選挙不在者投票	9	音楽療法
9	6	音楽療法	23	音楽療法
10	4	音楽療法	13	推し活
	15	文化祭(施設利用者のみで開催)	18	避難訓練
	21	音楽療法		
11	1	イオンタウン釜石利用者外出(3名)	10	推し活
	15	インフルエンザワクチン接種		嗜好調査
12	6	クコロナウイルスワクチン接種[7回目]	10	音楽療法
	15	推し活	23	クリスマス昼食
1	12	推し活	14	音楽療法
	24	音楽療法		
2	3	音楽療法	4	餅つき会、豆まき
	8	作品作り	9	推し活、作品作り
	21	音楽療法		
3	3	ひな祭り お茶会	4	音楽療法
	14	作品作り	15	推し活、作品作り
	23	音楽療法		

月例行事

- ・毎週水曜日・・・「嘱託医診療」
- ・毎月0のつく日・・・「飲酒日」
- ・水曜日・・・「依頼買物」(1人 月1回)
- ・毎月1回・・・「理容・美容の日」

② 定例会議

- ・施設長、補佐会議 月2回開催
- ・各部署検討会 月1回開催 (部門会議・相談支援事業所・生活支援)
- ・行事・委員会 随時開催 施設内の主要行事(花見・夏祭り・文化祭・クリスマス等)
各委員会(広報環境衛生・防災事故対策ボラ虐待
給食イベント職員互助)

③ 施設内研修

月	日	研修内容	講師・受講者
9	20	普通救命講習	講師：大槌消防署 受講者：職員6名

12	2	法人虐待研修 虐待に関する本質的な理解	講師：野澤和弘 受講者：職員 38名
	13	普通救命講習	講師：大槌消防署 受講者：職員 6名

④ 施設外研修

月	日	研修内容	研修地	参加数
6	8～9	防火管理者講習会	釜石市	1名
7	20～21	全国身体障害者施設協議会研究大会	群馬県	4名
9	28～29	東北ブロック身体障害者施設職員研修会	山形県	2名
10	10	リハビリテーション研修	釜石市	2名
11	9	安全運転管理者講習	釜石市	1名
	9～10	岩手県身体障害者施設協議会職員研修会	二戸市	3名
	30	岩手県サービス管理者等実践研修	盛岡市	1名
2	1	岩手県サービス管理者等更新研修	盛岡市	1名
	2	岩手県サービス管理者等更新研修	盛岡市	1名

2. 実習生の受入情報

11/6～11/17 盛岡大学短期大学部 1名

3. 家族との連携

(1) 四季の郷家族会

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、開催中止とした。資料については郵送しました。

(2) 情報共有

必要に応じて書面または電話にて利用者家族と連携を取り合い、情報の共有に努めた。施設内の様子を記入したケース記録、通帳残高の記録を送付し、家族の安心に努めた。会報は年に2回発行し施設内外の活動を報告した。

4. 利用者状況・支援

(1) 利用者移動状況

①入所

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
月頭(実数)	38	38	39	39	40	40	40	40	40	40	40	40	474
入所	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2
退所	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3
月末(実数)	38	39	39	40	40	40	40	40	40	40	40	40	473

②生活介護(通所)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開所日	25	26	26	26	24	22	26	26	20	24	25	27	297
男性	11	13	12	11	10	11	10	10	13	12	13	13	139
述べ	91	91	89	81	64	68	86	75	66	92	87	103	993
女性	10	10	10	13	13	11	12	13	12	12	12	12	140
述べ	71	77	87	98	78	77	100	94	70	93	93	100	1038

実人計	21	23	22	24	23	22	22	23	25	24	25	25	279
延べ計	162	168	176	179	142	145	186	169	136	185	180	203	2031
平均	6	6	7	7	6	7	7	6	7	8	7	8	82

③短期入所

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実人数	2	4	6	2	4	3	5	4	3	2	2	2	39
延べ日数	15	21	31	41	60	53	53	60	31	19	11	12	407

(2) 出身市町村別利用者状況

①入所

利用者の市町別状況 (5市2町)

出身市町	大槌町	釜石市	山田町	大船渡市	宮古市	盛岡市	計
男	6	3	2	0	8	1	20
女	4	7	2	1	3	1	18
計	10	10	4	1	11	2	35

②通所

利用者の市町別状況 (2市2町)

出身市町	釜石市	宮古市	大槌町	山田町	計
男	7	0	6	0	13
女	4	1	6	2	13
計	11	1	12	2	26

(3) 病症別状況

		主たる病症類・原疾患							合計
		脳性麻痺	脊髄小脳変性症	脳血管障害	脳症	脊髄損傷	リウマチ	その他	
性別	男	6	1	3	2	0	0	8	20名
	女	3	0	6	2	0	3	5	19名
	計	9	1	9	4	0	3	13	39名

(4) 障害者支援区分割合状況

	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	1	4	6	9	20名
女	0	4	6	9	19名
計	1	8	12	18	39名

(5) 障害等級別状況

①身体障害者手帳 (入所)

級	1級	2級	3級	4級	5級	計
男	10	3	2	1	0	16名
女	8	5	1	0	0	14名
計	18	8	3	1	0	30名

②生活介護 (通所)

級	1級	2級	3級	4級	計
男	0	2	0	0	2名
女	2	1	0	0	3名
計	2	3	0	0	5名

(6) 療育手帳

①療育手帳 (入所)

区分	A	B	計
----	---	---	---

②療育手帳 (通所)

区分	A	B	計
----	---	---	---

男	1	2	3名
女	1	1	2名
計	2	3	5名

男	2	2	4名
女	0	1	1名
計	2	3	5名

(7) 精神障害保健福祉手帳

① 精神手帳（入所）

区分	1級	計
男	3	3名
女	1	1名
計	4	4名

②精神手帳（通所）

区分	1級	2級	計
男	1	2	3名
女	0	1	1名
計	1	3	4名

(8) 年齢階層別状況

①入所

年齢	20代	40代	50代	60~64歳	65歳以上	計	平均年齢
男	0	2	6	3	10	21	62.9歳
女	1	1	5	2	9	18	62.4歳
計	1	3	11	5	19	39	62.7歳

②生活介護（通所）

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60~64歳	65歳以上	計
男	0	6	0	2	1	2	2	13名
女	0	4	3	0	2	3	2	14名
計	0	10	3	2	3	5	4	26名

(9) 年金受給状況

受給者	未受給者	生活保護	計
37	1	1	39名

(10) 日常生活状況（ADL等）

①入所

		自立	一部介助	全介助	その他	計
	食 事	17	15	3	4	39
	更 衣	4	18	17	0	39
	整 容	2	27	10	0	39
	排 泄	10	15	14	0	39
移 動	歩行	3	2	0	0	39
	歩行可(車いす使用)	1	0	0		
	歩行可(杖歩行)	1	0	0		
	歩行器	0	0	0		
	車いす	22	2	7		
	電動車いす	1	0	0		
入 浴	一般浴	5	10	24	0	39
	特 浴	0	0		0	

②生活介護（通所）

区 分		自 立	一部介助	全介助	その他	計
食 事		21	3	2	0	26
更 衣		20	1	4	0	26
排 泄		19	3	4	0	26
移 動	歩 行	13	3	0	0	13
	歩行可(杖使用)	4	0	0	0	4
	歩行可(歩行器使用)	0	0	0	0	0
	車椅子	3	2	2	0	7
	電動車椅子	1	0	0	0	1
入 浴	一般浴	8	4	5	6	17
	特 浴	0	0	1	0	1

(11) 利用者懇談会

3月13日に利用者懇談会を開催し年間の状況と今後について説明し利用者の皆様からの意見・要望を聞きとり今後に活かしていくようにした。

5. リハビリテーション

[入所個別訓練]

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月間実施総数		202	203	230	160	142	194	153	132	21	138	80	144
ユ ニ ト 別 実 施 総 数	月うさぎ	56	67	68	41	26	60	40	40	7	27	24	32
	風花	57	43	50	41	44	44	34	25	3	33	10	34
	満天の星	39	41	46	30	24	61	49	43	7	36	17	35
	宇宙	50	52	66	48	48	29	30	24	4	42	29	43
個人平均実施回数		5.1	5.1	5.8	4.0	3.6	4.9	3.8	3.3	0.5	3.5	2.1	3.7
一日平均実施人数		9.2	10.2	11.0	8.0	10.9	12.9	7.3	7.3	1.2	7.3	3.8	6.9
訓練実施日数		22	20	21	20	13	15	21	18	17	19	21	21

[通所個別訓練]

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
月間利用者総数		152	132	156	155	101	116	169	129	123	151	162	178
月間実施実人数		66	63	71	72	40	53	77	66	49	90	42	75
一日平均実施人数		3.0	3.2	3.4	3.6	3.1	3.5	3.7	3.7	2.9	4.7	2.0	3.6
訓練実施日数		22	20	21	20	13	15	21	18	17	19	21	21

[補装具・日常生活用具購入(修理)費支給代理申請業務]

(1) 補装具購入

申請品目	申請件数	支給決定件数	否決件数	備考
車椅子	0件	0件	0件	
その他補装具	0件	0件	0件	

(2) 補装具修理

申請品目	申請件数	支給決定件数	否決件数	備考
車椅子	7件	7件	0件	

その他補装具	1件	1件	0件	短下肢装具
--------	----	----	----	-------

6. 栄養管理

(1) 行事報告

月	事業計画	目的	
5月	お花見会	季節行事を楽しむ	
6月	お茶会・料理サークル		プリンなどのデコレーション
7月	夏の味覚提供1	旬の食材を提供する	冷やし中華
8月	夏の味覚提供2	旬の食材を提供する	冷やしそば
9月	秋の味覚提供	旬の食材を提供する	松茸ごはん
10月	文化祭	季節行事を楽しむ	わたあめ、かき氷
12月	クリスマス食事提供	季節行事を楽しむ	
1月	おせち料理提供	季節行事を楽しむ	
2月	餅つき・豆まき	季節行事を楽しむ	白玉団子の提供
3月	ひな祭りお茶会	季節行事を楽しむ	和菓子、お茶

・その他

井ぶり パン食 (各週1回)

嗜好調査 (年1回) 誕生日ケーキ提供

(2) 栄養効果

	熱量 Kcal	蛋白質 g	脂質 g	炭水化物 g	ナトリウムmg	カリウム g	リン mg
所要量(目標)	1700	65	50	600	3000	2500	1000
所要量(B)	1603	64.8	44	550	3329	2135	999
B/A	95%	99.7%	88%	91.6%	110%	85.4%	99.9%

7. 苦情解決

受付0件

8. 防災・水害訓練

防災訓練 第1回目

実施項目	実施内容	摘要
実施日時	令和5年5月10日(水)13時00分	
訓練種別	消火訓練・通報・避難訓練	
出火想定	厨房ガスコンロ付近から出火	
避難場所	屋外避難	
訓練内容	①一斉メール配信による非常招集訓練 ②火災報知設備からの通報による対応、館内放送 ③利用者の避難誘導 ④消火器及び屋内消火設備を使用する模擬消火訓練	消防署員指導による消火器取扱い 消防署員による立入検査
参加人員	職員20名 利用者41名 計61名	

防災訓練 第2回目

実施項目	実施内容	摘要
実施日時	令和5年10月18日(水)13時00分	
訓練種別	消火・通報・避難訓練	
出火想定	喫煙所灰皿付近から出火 夜間想定	
避難場所	屋外避難	
訓練内容	①消火器及び屋内消火設備を使用する模擬消火訓練 ②消防署への119番通報 ③利用者の避難誘導 ④緊急連絡網による非常招集訓練	
参加人員	職員15名 利用者41名 計56名	

水害訓練 第1回目

実施項目	実施内容	摘要
実施日時	令5年7月12日(水)12時30分	
訓練種別	避難指示・避難訓練・避難所対応	
想定	台風による豪雨で施設長指示にて避難	
避難場所	城山公園体育館	
訓練内容	大槌町役場防災対策課へ避難報告・避難所への利用者移動・避難所での対応・一斉メール配信	
参加人員	職員17名 利用者9名 計26名	

水害訓練 第2回目

実施項目	実施内容	摘要
実施日時	令和6年2月7日(水)12時30分	
訓練種別	情報伝達・避難誘導・避難所対応	
想定	台風による豪雨で施設長指示にて避難	
避難場所	四季の郷駐車場およびひだまりホール	
訓練内容	情報伝達、利用者の避難誘導(模擬)、避難経路の確認(図上)乗降者訓練、避難所設営訓練、一斉メール配信、土嚢作成、設置	
参加人員	職員15名 計15名	

9. まとめ

利用者の健康状態の報告として、令和5年8月末に1名の入所利用者が新型コロナに感染しています。早急に感染拡大防止の対応を施し当該利用者1名だけの感染者で済みました。これらも職員の日頃の感染防止マニュアルまた BCP に則った行動の結果であると認識しています。他として今年に入り1月下旬から2月中頃までの短い期間の中で肺炎者が発生して結果9名の利用者が医療機関に入院するということがありました。インフルエンザでもなければコロナ感染でもなかったのが明確な原因は不明でありましたが、考えられる要因として加湿器やエアコンから発生するカビが元での肺炎ではないかと思い急遽器機を清掃消毒して対応しています。結果としてその後の肺炎者は出ておりません。

利用者へ対してのサービスの一環としての施設内行事は、せせらぎへのいちご狩り、買い物外出、また家族や外部者は招かないものの文化祭行事を行っています。行事開催面ではほぼコロナ感染拡大前の状態に戻りつつあります。

職員の人員面として、フィリピンから2名の女性の技能実習生を9月に採用しています。当初懸念していたコミュニケーションなども心配していたほどではなく、二人とも真面目で明るく業務に関しても努力する姿勢が見られています。今後も長く四季の郷で働きたいと希望しているので実習期間を終了した後も制度を変更して長く働いてもらえることが予想されます。

近年、障がい者への虐待が報道されておりますが、四季の郷では令和4年度から義務化となった「虐待防止、身体拘束の適正化」の取組みとして職員間で勉強会を進めております。全職員に資料配布、ビデオ閲覧をしてもらい学んだ内容をレポートとして全職員から提出してもらい研鑽に励んでもらっています。

令和5年度 相談支援事業所四季事業報告

〈事業概要〉

・ 目的

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定相談支援事業の適正な運営を確保し、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った、適切かつ円滑な指定相談支援の提供を目的とする。

1. 事業の状況

◎営業日及び時間

月曜日から土曜日の8:30~17:15まで4名の相談支援専門員が事業に対応した。(但し、施設長が特に必要と認めた場合は変更あり)

営業時間外であっても夜間体制の確保をして、携帯電話や様子伺い等の対応をした。

◎対象者

釜石市・大槌町・山田町に在住の知的・精神・身体・発達障がい者・高次脳機能障害及び障がい児を対象

※計画相談に関しては、一関市、盛岡市、宮古市、大船渡市、遠野市、山田町の依頼にも対応した。

◎行事等活動報告

障がい者支援施設四季の郷に準ずる

◎相談支援事業実施内容及び利用者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
来所者	0	0	0	0	0	2	4	0	0	1	2	3	12
開所日	25	27	25	26	27	22	24	25	24	25	23	26	299

【サービス等利用計画 新規(月別)】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
釜石市	10	2	5	3	2	3	4	7	10	4	7	3	60
大槌町	2	3	3	4	0	4	5	5	3	4	2	5	40
山田町	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	1	6

宮古市	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	4
大船渡市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
遠野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盛岡市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
一関市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	15	5	9	7	3	8	11	12	13	10	9	9	111

【サービス等利用計画 継続】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
釜石市	11	13	10	15	11	17	9	16	11	7	10	12	142
大槌町	11	11	11	5	15	13	7	10	12	5	14	17	131
山田町	1	3	3	0	3	2	1	1	2	0	2	3	21
宮古市	3	1	1	1	1	2	3	1	0	1	2	1	17
大船渡市	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
遠野市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
盛岡市	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	4
一関市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	26	28	25	21	31	37	20	28	25	13	30	34	318

地域定着支援：なし

地域移行支援：なし

2. 研修会・会議等の参加状況

(1) 研修

日時	研修会名	参加者
5月23日	令和5年度釜石圏域ネットワーク会議（釜石）	1名
6月15日	令和5年度第1回釜石地域こころサポート実務者連絡会（釜石）	1名
6月15、16日	令和5年度障がい者相談支援従事者初任者研修（盛岡）	2名
6月22、23日	令和5年度障がい者相談支援従事者初任者研修（盛岡）	2名
7月13、14日	令和5年度障がい者相談支援従事者初任者研修（盛岡）	1名
9月1日	令和5年度障がい者相談支援従事者初任者研修（盛岡）	1名

(2) その他

日時	会議内容
毎月第2火曜日	釜石大槌地域障がい者自立支援協議会 事務局会
毎月第2火曜日	釜石大槌地域障がい者自立支援協議会 地域づくり部会

3. まとめ

今年度は、相談支援専門員2名、相談員1名体制（介護業務兼務）となり、サービス等利用計画作成とモニタリングを主に取り組んでいます。計画相談を通して利用者との信頼関係も形成しつつ、抱えている問題等を把握しながら対応することができました。

また、社会資源等の把握や必要な知識を得るために、研修や勉強会などをさせて頂き、学びながらの対応でもありました。

今後も計画相談で担当している利用者を始め、一般相談にも対応できるよう日々の業務の中でスキルアップや効率化を図り業務に専念していきたいです。

令和5年度 日中一時支援事業報告

◀ 施設の概要 ▶

・名称及び所在地

「四季の郷」 〒028-1121 岩手県上閉伊郡大槌町小槌第16地割18番地1

TEL (0193)41-1521 FAX (0193)41-1522

・施設の種別 日中一時支援事業

・概要 障がい者支援施設四季の郷に準ずる

・定員 8名

・目的

この事業の目的は、社会福祉法人大洋会が開設する（以下「事業所」という。）が行う大槌町及び近隣市町村における日中一時支援事業（以下「事業」という。）の適正な運営を確保し、利用者に対し、適正な日中一時支援を提供することを目的とする。

1. 利用者の状況

(1) 利用状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
利用者数	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2

(2) 出身市町村別状況

区分	釜石市	計
男性	1	1名
女性	1	1名

(3) 身体障害者手帳

区分	1級	計
男性	0	0

(4) 療育手帳

区分	A	B	計
男性	1	0	1
女性	0	1	1

(5) 精神手帳

区分	1級	2級	計
男性	0	0	0
女性	0	0	0
女性	0	0	0

(6) 年齢階層状況

区分	10代	20代	30代	50代	計
男性	1	0	0	0	1名
女性	0	0	0	1	1名

(7) 日常生活状況（ADL等）

区分	自立	計	
食事	2	2名	
更衣	2	2名	
排泄	2	2名	
移動	歩行	2	2名

入浴	一般浴	2	2名
----	-----	---	----

(8) 日課及び支援の動き

月曜日～土曜日			
8:30～10:00	送迎	13:00～14:20	リハビリ・余暇時間
10:00～10:15	朝礼・健康チェック	14:20～14:50	レクリエーション
10:15～12:00	入浴・余暇時間	14:50～15:00	終礼
12:00～13:00	昼食	15:00～	送迎

2. 家族との連携

- ・連絡帳を通して家族と随時連絡を取り合うことにより、利用者の状況を把握することに繋がった。

3. 苦情解決 受付0件

4. 防災訓練 実施内容は生活介護に準ずる。

令和5年度放課後等デイサービス事業報告

《 施設の概要 》

・名称及び所在地

「四季の郷」 〒028-1121 岩手県上閉伊郡大槌町小槌第16地割18番地1
TEL (0193)41-1521 FAX (0193)41-1522

・施設の種別 放課後等デイサービス事業

・概要 障がい者支援施設四季の郷に準ずる

・定員 10名

・目的 この事業の目的は、大槌町及び近隣市町村における放課後等デイサービス事業の適正な運営を確保し、事業の利用者に対し、適正な放課後等デイサービスを提供することを目的とする。

1. 利用者の状況

(1) 利用状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開所日	25	26	26	26	26	26	26	26	25	24	24	27	307
利用者実数	31	59	73	62	37	38	62	56	37	45	53	54	607
利用延べ数	10	9	9	8	7	9	9	9	9	11	8	10	108

(2) 出身市町村別状況

区分	大槌町	釜石市	山田町	計
男性	6	3	3	12名
女性	2	1	2	5名

(3) 身体障害者手帳

区分	1級	2級	計

男 性	1	0	1名
-----	---	---	----

(4) 療育手帳

区 分	A	B	計
男 性	0	4	4名
女 性	1	2	1名

(5) 年齢階層状況

区 分	10歳以下	10代	計
男 性	2	9	16名
女 性	0	5	5名

(6) 日常生活状況 (ADL 等)

区 分		自 立	一部介助	全介助	その他	計
食 事		16	0	0	0	16
更 衣		16	0	0	0	16
排 泄		15	1	0	0	16
移 動	歩 行	16	0	0	0	16
	車いす	0	0	0	0	0
入 浴	一般浴	0	0	0	0	0

(7) 日課及び支援の動き

月曜日～土曜日			
7:35～8:30	支援学校送迎	13:00～14:20	リハビリ・余暇時間
8:30～10:00	送 迎	13:10～16:00	支援学校送迎
10:00～10:15	朝礼・健康チェック	14:20～14:50	レクリエーション
10:15～12:00	入浴・余暇時間	14:50～15:00	終 礼
12:00～13:00	昼 食	15:00～	送 迎

2. 家族との連携

送迎時の迎えと帰り時や連絡帳を通して、家族と随時連絡を取り合うことにより、利用者の状況を把握及び連絡することに繋がった。

3. 苦情解決 受付0件

4. 防災訓練 実施内容は生活介護に準ずる。

5. まとめ

今年度の利用状況は、4年度と比較すると利用児実数が50%、利用のべ回数が80%増加しています。増えた要因としては感染症の落ち着きが見られていることが最も大きく、特に児童は感染症に罹患しやすい傾向にあるので、一度学校や事業所で感染症が広がるとしばらくは利用を中断せざるを得ないこととなります。

他として、近年児童を自動車内へ残したままにしての事故が多発していることを受けて国から公用車には置き去り防止器機の設置が義務化されました。四季の郷でも交付金を受けて全ての送迎車両に機器を設置しています。